

市議会だより



杉安ダム底部放流設備が完成！

本年9月以降一ツ瀬ダムに5万トン以上の泥などの濁質が流入した場合、杉安ダムの濁水を早期に、より多く排除するための設備です。写真は九州電力株式会社より提供

●5月臨時会の概要●

平成29年第2回臨時会は5月9日に召集され、議長選挙や特別委員会が設置されました。

また、市長提出議案5件について審査を行い、その結果、いずれも原案可決（専決処分）の承認を求めるとについては承認、固定資産評価委員の選任については同意としました。

●6月定例会の概要●

平成29年第3回定例会は6月8日に召集。6月27日までの会期で、市長提出議案12件、報告案件1件、陳情1件について審査を行いました。

その結果、市長提出議案はいずれも原案可決（専決処分）の承認を求めるとについては承認、教育長の任命については同意としました。また、陳情1件については継続審査としました。

主な掲載内容

- ◎永年勤続表彰・・・P2
- ◎議会構成・・・P2
- ◎一般質問・・・P3～7
- ◎議案審議結果・・・P7～8
- ◎委員会審査報告・・・P8～10
- ◎陳情の審査結果・・・P10

全国市議会議長会 永年勤続表彰

このほど、中野勝議員、井上司議員が15年の議員永年勤続の功勞により、全国市議会議長会から表彰されました。



中野 勝 議員

昭和18年生 平成14年初当選
現在4期目。この間、総務常任委員長、産業建設常任副委員長、新田原基地対策調査特別副委員長等を歴任。



井上 司 議員

昭和20年生 平成14年初当選
現在4期目。この間、議長、副議長、議会運営委員長、文教厚生常任委員長、新田原基地対策調査特別委員長等を歴任。

臨時会が5月9日に開かれ、新しい議会構成が決まりましたので
ご紹介します。
(◎委員長 ○副委員長 敬称略)

議長 河野 方州



西都児湯環境整備
事務組合議会議員

河野 方州

一ツ瀬川営農飲雑用水
広域水道企業団議会議員

河野 方州

特別委員会

▼新田原基地対策調査
特別委員会

◎岩切 一夫
○恒吉 政憲

橋口登志郎

黒木 吉彦

兼松 道男

井上 司

井上 久昭

▼救急医療対策調査
特別委員会

◎黒木 正善

○狩野 保夫

曾我部貴博

太田 寛文

田爪 淑子

荒川 敏満

北岡 四郎

常任委員会

▼総務常任委員会

河野 方州

▼産業建設常任委員会

○中野 勝

井上 司

議会運営委員会

橋口登志郎

次のページから

一般質問

6月15日16日19日、9名の議員が登壇し、市長の政治姿勢をはじめ、施政方針、食の拠点、農業行政、消防、防災、商工観光など、市政全般にわたって質問を行いました。

自転車のまち、神楽、発達障害の
取り組み、転入促進について



新緑会
橋口登志郎

問① 西都市自転車安全利用促進
計画の進捗状況について伺いたい。

答 「通行区間確保」では稚児ヶ
池前交差点の道路整備区間、マッ
クスバリュール前の路線について自
転車通行に適切な整備になるよう
協議中であり、「マナーアップ」で
は各学校で交通安全教室を開催、
「観光振興」ではサイクリングマ
ップ、タンデム自転車イベント、
自転車レースを開催している。

問② 視覚的に理解できる自転車
レーンの設置について伺いたい。

答 青い矢羽根の印を道路に設置
するのは、自転車交通ルールの啓
発になる、本年度より実施したい。

問③ 尾八重神楽が指定された

「記録作成等の措置を講ずべき無
形民俗文化財」について伺いたい。
答 文化財保護法に基づき記録、
保存、公開に対し経費の一部の補
助を受けるもので、今回米良山の
神楽として選択された。最終的に
国指定を受け、ユネスコ無形文化

財への登録を目指したい。

問④ 神楽はその土地の生活形態
を現す、生きた歴史書であり、か
げがえのない宝だと思う。市の神
楽に対する取り組みを伺いたい。

答 神楽は「山の神信仰」の神事
であり、元々口伝で伝わり、門外
不出であった。そのことを十分理
解して地元の意見を聞き、神楽を
広める情報発信を行いたい。

問⑤ 発達障害に対する西都市の
取り組みを伺いたい。

答 1歳半・3歳児健診、5歳児
相談、育ちの広場実施、関係各所
連携、出張相談、そして啓発、理
解を深める活動を実施している。

問⑥ 5歳児健診実施を伺いたい。
答 必要性は理解するが、医師や
スタッフの確保が困難である。

問⑦ 国に要望を出して欲しいし
市民も声を上げていく。発達障害
の窓口を一本化して欲しい。

答 発達障害の保護者が相談等を
スムーズに行えるよう、関係各課
の連携強化を図りたい。

問⑧ 移住定住に有効な、農地付
き中古住宅の売買に必要な農地法
緩和について伺いたい。

答 空き家に付属した農地に関し
ては、一般の方が取得しやすいう
に「別段の面積」にするべく6
月の農業委員会総会で提案したい。

施政方針と食の拠点用地として
購入した土地について



新風会
兼松 道男

問① 道路交通網の整備について
コミュニティバスの運行路線のな
い地域の人達は、病院、買い物等
に行くのが大変だから何とかして
ほしいとの声がある。その声に答
えるためにも検討の必要があると
思うが考えを伺いたい。

答 デマンド型交通を一部10月
1日から、試験運行を開始する予
定である。

問② 身近な地域商店の廃業が多
く見受けられ高齢者にとって買い
物に行くのが大変である。買い物
難民といわれる人が増えている。
対策について伺いたい。

答 70歳以上の高齢者に対する
バス利用助成、障害者に対するタ
クシー利用助成。要支援者に対す
るホームヘルパー事業、軽度生活
支援事業、西都市コミュニティバ
スの運行等も行っている。

問③ 生涯スポーツ振興について

が
あり利用者も多くにぎわってい
る。コースの芝が傷んでも芝の養
生ができない。コースをあと1つ
増設すれば、1コースずつ順番に
芝の養生ができる。増設の考えは
ないのか伺いたい。
答 パークゴルフ関係者、また、
担当のスポーツ振興課とも協議し
て検討する。

問④ 食の拠点用地として購入し
た土地について
市長は3月議会会で今後、庁内に
おいて土地利用に関する検討会を
設置し、各課横断的に法の趣旨に
沿った有効活用法を探りたいと考
えていると答えられた。いつ頃ま
でに活用の方針を決められるのか
伺いたい。

答 検討委員会において方向性を
審議していく考えであるので年度
内には検討状況の報告ができるよ
うに取り組んでいきたい。

問⑤ 健康づくりの推進について
28年度の健診受診率について
伺いたい。

答 胃がん検診が11・2%、大腸
がん検診が17%、子宮がん検診が
23・6%、乳がん検診が15・8%
で、国民健康保険被保険者を対象
とする特定健康診査受診率は、平
成27年度実績が26・4%である。



新緑会
岩切 一夫

問① 「食の拠点」元建設予定地について、いろんな所をまわって市民の声を聞くと、西都児湯医療センターの候補地としてはどうかという意見があるが検討できないか伺いたい。

答 検討委員会においても様々な活用方法を検討していきたい。

問② 産地パワーアップ事業の平成28年度実績と29年の申請状況について伺いたい。

答 28年度は、ハウスピーマン3地区、カラーピーマン1地区で総事業費は約2億1679万円、補助金は約1億644万4千円となっている。29年度は、ハウスピーマン3地区、カラーピーマン1地区、ハウスキュウリ1地区が申請中である。総事業費は1億152万6千円、補助金は約4699万7千円となっている。主な事業内容はハウス資材の導入、炭酸ガス発生装置導入である。

問③ 新農業委員会制度について

耕作放棄地再生支援事業の実績と農業委員による耕作放棄地のボランティア活動による自主解消実績について伺いたい。

答 平成21年度からこれまで、約17.4ヘクタールを解消している。また、農業委員のボランティア活動による自主解消実績は、平成13年から毎年、自主作業を行い、これまで約6.1ヘクタールが優良農地へ還元されている。

問④ 危機管理について、防音工事待機世帯は何戸あるのか。潜在的対象住宅は何戸あるのか。また、潜在的対象住宅の防音工事に向けた市としての取り組みはどのようなものか伺いたい。

答 待機世帯は260戸、潜在的対象住宅は1600戸である。取り組みとしては、防音工事を希望される方は直接九州防衛局に希望届を提出することになっている。



3月に行われた防衛省による
現地騒音体感調査の様子

24時間救急医療と医療センター施設整備計画について



日本共産党
狩野 保夫

問① 24時間救急医療についてイ 市民の皆さんの「24時間救急医療」実現への願いは強いものがある。公約実現に向けた決意を伺いたい。

答 多くの市民の賛同を得て当選を果たしたと重く受け止めている。市民の声を大切に、市長として、リーダーシップと行動力を発揮し、その職責を果たせる市政運営に全力を尽くす決意である。「24時間体制の一次救急医療」についても、今申し上げた決意と覚悟のもと取り組みたい。

ロ 医療センターは、二次救急に特化した病院を目指すのか、それとも、地域医療等との連携を図り、一次救急と二次救急の連携を基本とした救急医療を目指すのか、医療センターの救急医療に対する基本姿勢を伺いたい。

答 一次救急医療を行いながら、二次救急医療にも対応できる連携を基本とした病院、つまり、一次

救急医療と二次救急医療の連携を基本とした病院を目指したいと思っている。

問② 医療センターの施設整備計画について

イ 施設整備基本計画はいつまで策定されるのか伺いたい。

答 平成30年3月31日までを予定している。

ロ 施設整備基本計画の委託内容について伺いたい。

答 建設予定地の選定や評価、建物の図面作成等を予定している。

ハ 新病院の建設場所を考える場合、病院建設には数十億という多額の事業費が伴うこと、その事業費も運営責任も全て西都市が負担することを考えれば、何より重視すべきことは、①市民にとって利便性がよいこと、②医療の拠点、まちづくりの拠点として貢献できること、③災害時に市役所との連携が図れること等を考慮すべきではと思うが見解を伺いたい。

答 新病院建設場所の選定において、議員が述べられた項目は重視されるべき項目だと思う。そのことも念頭に基本計画において、場所の検討に関する基本的方向性、専門的な見地からのご意見、各方面からの意見要望をよく聞きながら慎重に判断したいと考えている。

市街地活性化について



新緑会
北岡 四郎

問① 市街地活性化について、先月大型ディスカウント店が開店した。増々競争が激しくなってくる事で地元商店業者に悪影響が出てくると懸念されるが、このことについて伺いたい。

答 競争によって市街地の賑わい低下に繋がる事が懸念され、地元商店業者へ与える影響は、相当大きいと考えるので、プレミアム付き商品券支援、商店街リーダーや後継者の育成等に今後取り組んでいきたい。

問② あいそめ広場の噴水が使用されなくなって何年になるのか、なぜ使用されなくなったのか伺いたい。

答 昭和62年3月完成、その後平成10年頃から使用を停止して約20年経過している。理由については、落ち葉等の排水溝への詰まりやポンプ故障の為である。

問③ 使用されていない噴水の場所をイベント会場として活用して

いるが噴水を無くす事はできないのか伺いたい。

答 妻駅西地区商店街の管理組合と担当課と協議を行いたい。

問④ 雨天に関係なく計画通りイベントを進めるために、雨よけ施設の設置について伺いたい。

答 検討していきたい。

問⑤ 人口減対策としてIT企業の誘致UIJターン等の環境整備を進めるとあるが具体的な取り組みを伺いたい。

答 本市には、賃貸可能なオフィスビルがないことから、まずは市街地内の空き店舗を活用したい。また、西都市企業立地促進条例の一部改正を上げし、オフィス改装補助金の創設と、通信回線使用料補助金の拡充等を提案している。



20年余使われていない
あいそめ広場の噴水

予算編成と消防行政と農道整備と市庁舎建設について



進さいと
荒川 昭英

問① 市長に就任されて初期の補正予算は、どの様な理念で編成されたのか、また市長の施策を十分反映した予算計上なのか伺いたい。

答 限りある財源の中で、現状と課題に対して重点課題を設け、その積極的な対策を講じたことは、ある程度満足できるものである。

問② 消防団活動について、どの様に評価されているのか伺いたい。

答 昼夜を問わず活動され、その果たす役割は極めて大きいものがあり、献身的な活動に対し敬意を表し、感謝している。これからも消防団の活動環境の充実に努めて参りたい。

問③ 現在の消防職員数を踏まえ、消防職員の適正化についての考えを伺いたい。

答 効率性・効果性を高めるためのあらゆることを模索すると共に、現行の体制や業務の見直しなど消防職員の適正化にかかる研究を行って、消防職員の充実強化に向けて

取り組んで参りたい。

問④ 農道整備に向けての考えと併せて、市で定めている生コンクリート支給について伺いたい。

答 農道は作業効率の向上を図るために大変重要である。国・県の整備事業で出来ない場合は、生コンクリート支給で対応している。

問⑤ 例えば、主要な農道については、市の支給基準の見直しを行い、広く対応できるように支給要件の緩和策を図ることについての考えを伺いたい。

答 主要な農道の捉え方などの課題もあるので、費用対効果等を考慮しながら、様々な方向性を前向きに検討して参りたい。

問⑥ 耐震対策が必要となっている市庁舎について、建て替えの方向となった理由を伺いたい。

答 防災拠点としての機能、広さやバリアフリー化機能、建設費や長期的にみた経済性において、新庁舎建設が優るという結論に達し、新庁舎建設の方向性となった。

問⑦ 市庁舎建設候補地が現在の市庁舎に隣接した場所での方向となった理由を伺いたい。

答 現庁舎の隣接地に拡大可能な用地があることや現庁舎西棟及びコミュニティセンターと一体的な活用ができることで判断した。

市長選挙の事前運動として色々と疑惑あり その真相は



市民の会
中野 勝

問① 一次救急医療とは軽度なものであり、二次救急は入院を必要とするものであるが、なぜ市長は一次救急医療にそこまでこだわるのか伺いたい。

答 私 の 公 約 で も あり、ま ず は 一 次 救 急 医 療 に 全 力 で 取 り 組 む と い う 考 え で あり ます。

問② 一次救急医療だけを行うと必ず赤字になる。その場合はどうするのか伺いたい。

答 赤 字 が 出 ない 様 に 努 力 す る。

問③ 一次救急医療だけに取組むことで、現在の医療センターの先生方が辞められる様な事になったらどうするのか伺いたい。

答 も し そ の 様 な 事 に な っ た 場 合 は、そ の 時 点 で 考 え て い き たい。

問④ 一次と二次を含めた救急医療を行って参る、となぜ言えないのか伺いたい。

答 何 度 も 言 う が、公 約 で あり、ま ず は 一 次 救 急 医 療 を 全 力 で 取 り 組 む たい。

問⑤ 一次救急医療のみを行って赤字が出ない様に努力すると一点張りではないか。一次救急医療だけでは必ず赤字になる。その場合は行政が補填するからいいという考えなのか。赤字が出た場合は私が責任をとる、位は言って欲しいがどう考えているのか伺いたい。

答 先 程 も 言 っ た 様 に 赤 字 が 出 ない 様 に 努 力 し て 参 り たい。

問⑥ 行財政改革の中で、市立保育所の統廃合や民営化について今後の様な考えがあるのか伺いたい。

答 今 年 3 月 に 庁 議 を 行 い、今 後 の 保 育 所 再 編 の 方 針 に つ い て は、平 成 29 年 度 に 1 年 を か け て 保 育 所 の 入 所 率 及 び そ の 地 区 の 出 生 数 の 動 向 と 保 育 所 の 実 態 を 調 査 し 平 成 30 年 度 に 庁 議 等 を 開 催 し て 決 定 し て 参 り たい。

問⑦ 今回の市長選において、正々堂々と選挙戦を戦ったと思われるか等について前回も伺ったが、今でも同様な事と思われるか。

答 私 は そ の 様 に 思 っ て いる。

問⑧ ここに「旬刊 宮崎」という新聞があり、この新聞報道では事前活動においてのバラマキ疑惑等が記載されている。市長は天地神明に誓って何も言えないと言えるのか伺いたい。

答 事 実 で は ない 事 で あり ます。

食物アレルギー対策、職員の防災対策、市の防災備蓄について



公明党
曾我部貴博

問① 教育現場での食物アレルギー疾患の理解と正確な情報の把握・共有の取り組みを伺いたい。

答 教 育 委 員 会 で は 各 小 中 学 校 に 依 頼 し、毎 年、全 児 童 生 徒 を 対 象 に 調 査 を 実 施 し、食 物 ア レ ル ギ ー の 有 無 を 全 て の 児 童 生 徒 と、そ の ア レ ル ギ ー 食 材 の 把 握 を し て いる。

特に、食物アレルギーを持つ児童生徒が学校給食を希望する場合には、必ず保護者と学校及び給食センターの栄養士との面談を実施し、給食の提供の仕方や、保護者や学校が注意すべき安全確保のための取り組み等について、協議、確認等を行っている。

問② 食物アレルギーを持つ児童・生徒に対する誤解や偏見をなくするための取り組みを伺いたい。

答 給 食 の 時 間 に 個 別 対 応 が 必 要 な こ と も あり、偏 見 や 差 別 の 対 象 と な ら ない よ う 家 庭 科 や 保 健 体 育 の 授 業 な ど に よ り、食 物 ア レ ル ギ ー に 対 す る 正 し い 理 解 と 対 応

について指導している。

問③ 職員は日頃から災害対策に関する知識の習熟に努めなければならないが、そのような研修や講習などはされているのか。

答 県 防 災 士 養 成 研 修 へ の 参 加 に つ い て 課 長 会 等 を 通 じ て 要 請 し て お り、引 き 続 き こ の 取 り 組 み を 続 け て い く 必 要 が あり と 考 え ます。今 後 は 一 般 職 員 向 け の 研 修 と し て、県 防 災 士 出 前 講 座 等 を 活 用 し た 研 修 の 実 施 に つ い て 検 討 し て い きます。

問④ 避難所での炊き出し等の多くがアレルギー対応ではない。患者や家族から対応を進めてほしいとの声があるが、アレルギー対応の食料を備蓄してはどうか。

答 食 品 を 備 蓄 す る に あ っ た っ て は 十 分 な 配 慮 を し て い き たい と 考 え ている。

問⑤ 乳児を抱える母親は長期の避難生活や被災によるストレスから母乳が出ない事がある。子どもたちには、いついかなる時も安全安心な食環境を提供することが大事と考えるが、アレルギー対応の粉ミルクを備蓄してはどうか。

答 今 後、早 急 に 対 応 す る 必 要 が あり、県 が 作 成 し た 備 蓄 基 本 指 針 を 参 考 に ア レ ル ギ ー 対 策 を 含 め て 検 討 し たい と 考 え ます。

デマンド型交通、学校教育、地域
包括ケアシステムについて



如水会
恒吉 政憲

問① コミュニティバス運行にお
けるデマンド型交通の導入につ
いて伺いたい。

答 デマンド型交通については、
これまで路線のなかった竹尾・平
原地区と、春日・大口川地区に導
入することとし、また定期バス路
線であった加勢・小豆野線につ
いても、デマンド型交通へ運行形態
を変更する。そして、実証運行と
して2年間を基本として導入し、
その間の利用状況や住民ニーズ等
を踏まえ、再度見直しの検討をす
る。利用方法の説明については、
公民館単位で実施し、利用促進に
つなげていきたい。

問② 学校教育のいわば真髄（奥
義）について、竹之下教育長のこ
意見を伺いたい。

答 教育とは、一人一人の子ども
たちをひたすらに愛し続け、夢や
希望の実現に尽力する営みである
と考える。（中略）西都市民歌は、
「希望明るいわれらの西都」意気

ははつらつわれらの西都」として
「伸びる郷土はわれらの西都」と
結ばれている。まさにこのことを
実現する原動力となるのが教育だ
と考えている。

問③ 高齢者が、住み慣れた地域
で安全安心に暮らせるようにサポ
ートしていくのが地域包括ケアシ
ステムだが、これまでの取り組み
とこれからの方針を伺いたい。

答 地域包括ケアシステム構築の
ため、つぎのような事業を実施し
ている。高齢者が地域の公民館等
で、住民主体の介護予防としての
「いきいき百歳体操」を、27年度
からこれまで市内10カ所で行っ
ている。また28年度には、地域包
括支援センターを2カ所にして、
それぞれ生活支援コーディネータ
ーを配置し、事業の推進に努めて
いる。「自立支援型地域ケア会議」
の開催で、介護支援者のスキルア
ップを図ったり、認知症に関する
取り組みで認知症サポーター養成
講座や市民向け講演会も行った。
今後は、「認知症初期集中支援チー
ム」の設置や「認知症ケアパス」
の作成を予定している。今後まず
ます高齢化の進展が予測されるが、
本市の地域に即した地域包括ケア
システムの構築に取り組んでいく。

議案審議結果

第2回臨時会（5月9日）及び第3
回定例会（6月8日～6月27日）
で審議された議案の概要と結果

- 全会一致で可決
- 賛成多数で可決

条例関係

第3回定例会（6月）

- 第70号 西都市営住宅の設置及
び管理に関する条例の一部改正につ
いて（三納小学校職員住宅等の廃止
に伴い、所要の整備を行おうとする
もの）

- 第71号 西都市国民健康保険税
条例の一部改正について（予算に見
合う賦課を行うため、所要の整備を
行おうとするもの）

- 第72号 西都市職員退職手当支
給条例の一部改正について（雇用保
険法の一部改正に伴い、所要の整備
を行おうとするもの）

- 第73号 西都市国民健康保険税
条例の一部改正について（企業立地
の促進を図るため、奨励措置を拡大
することに伴い、所要の整備を行お
うとするもの）

予算関係

第2回臨時会（5月）

- 第68号 平成29年度西都市一般
会計予算補正（第2号）について（地
方独立行政法人西都児湯医療センタ
ーの駐車場用地購入費として、衛生
費に600万円を増額補正しようとし
るもの）

第3回定例会（6月）

- 第74号 平成29年度西都市一般
会計予算補正（第3号）について（土
木費、教育費など、総額9億235
1万8千円を増額補正しようとする
もの）

- 第75号 平成29年度西都市国民
健康保険事業特別会計予算補正（第
1号）について（平成29年度国民健
康保険税の賦課額決定などに伴い、
総額740万5千円を増額補正しよ
うとするもの）

- 第76号 平成29年度西都市営住
宅事業特別会計予算補正（第2号）
について（住宅費に3215万2千
円を増額補正しようとするもの）

- 第77号 平成29年度西都市後期
高齢者医療特別会計予算補正（第1
号）について（諸支出金に62万円を

増額補正しようとするもの)

●第80号 平成29年度西都市一般会計予算補正(第4号)について(民生費、教育費に総額370万円を増額補正しようとするもの)

その他

第2回臨時会(5月)

●第64号 専決処分の承認を求めることについて(地方税法等の一部改正に伴う西都市市税条例等の一部改正)

●第65号 専決処分の承認を求めることについて(地方税法施行令の一部改正に伴う西都市国民健康保険条例の一部改正)

●第66号 専決処分の承認を求めることについて(特別交付税等の決定等に伴う西都市一般会計予算補正)

●第67号 固定資産評価員の選任について

渡邊 敏 氏(新任)

第3回定例会(6月)

●第69号 専決処分の承認を求めることについて(平成28年度住宅使用料の不足に伴う繰上充用による予算補正)

●第78号 平成28年度西都市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について(未処分利益剰余金の処分について、議会の議決を求めようとするもの)

●第79号 教育長の任命について

川井田 和人 氏(新任)

議案等の審査

総務常任委員会

今期定例会において、総務常任委員会に付託されました議案2件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

まず、議案第72号 西都市職員退職手当支給条例の一部改正についてであります。

本案は、雇用保険法の一部改正に伴い、所要の整備を行おうとするものであります。

本案につきましましては、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第74号 平成29年度西都市一般会計予算補正(第3号)

について(本委員会付託部分)であります。

歳入について主なものは、地方交付税3億2792万5000円、国庫支出金2億7167万8000円の増額補正が計上されております。

歳出について主なものは、総務費に、台湾羅東鎮との相互交流協定締結に関わる予算や西都人会議に関わる予算、本庁舎西棟昇降機改修工事が計上されており、また消防費に、小型動力ポンプ付積載車3台分の購入費の予算が計上されております。

本案につきましましては、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。



更新予定の小型動力ポンプ付積載車

文教厚生常任委員会

今期定例会において、文教厚生常任委員会に付託を受けました議案5件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

まず、議案第70号 西都市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正についてであります。

本案は、三納小学校職員住宅等の廃止に伴い、所要の整備を行うものとしてあります。

本案については、三納小学校職員住宅等の現地調査を行い、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、ある委員より「三納小中学校職員住宅の解体に当たっては、財産の有効活用を図る立場から、地元住民のみなさんに意見を求められることを要望したい」との意見・要望がなされました。

次に、議案第71号 西都市国民

健康保険税条例の一部改正についてであります。

本案は、予算に見合う賦課を行うなど、所要の整備を行おうとするものであります。

本案については、種々質疑の後、ある委員より、「本案では、条例改正による、医療分、後期支援分、介護分の平均税額は、1人当たりでは、前年度より3738円増税の11万5453円、1世帯当たりでは、4342円増税の19万3614円である。保険税算定に当たっては、基金繰入金5千万円、繰越金2億円を繰り入れるなど、負担軽減に努力されていることは評価するものであるが、昨年度より、さらに高い税負担を求める条例改正には、市民の暮らしと健康、命を守る立場から賛成できない」との反対討論がなされましたが、採決の結果、多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第74号 平成29年度西都市一般会計予算補正(第3号)について本委員会に付託された部

分についてであります。

歳出として主なものは、民生費に、保育所等整備交付金事業補助金及び子ども・子育て支援整備事業補助金、衛生費に、し尿前処理施設整備基本計画等業務委託料、教育費に、小学校校舎照明改修工事、中学校体育館屋根塗装工事、都於郡城跡ガイダンスセンター建設工事及び展示製作業務委託料、清水台総合公園観客席設置工事などの予算が計上されております。

本案については、三納地区体育館の現地調査を行い、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、ある委員より「都於郡城跡ガイダンスセンター建設事業については事業費が全体的に非常に高いと考えるが公共建築は十分精査して圧縮してほしい」また、ある委員より、「都於郡城跡ガイダンスセンター建設に当たっては、①将来を考えた管理運営体制を図ること、②建

物の外観については、景観にマッチしたものにすること、③建設費、展示物等を含め見直すべきは見直し、経費節減に極力努めることを強く要望したい」「清水台総合公園の多目的広場『C面』に観客席設置工事費が計上してあるが、2000万円もの税金を使って500席の観客席が本来に必要なのか、今一度、検討していただきたい」との意見・要望がなされました。

次に、議案第75号 平成29年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正(第1号)についてであります。

本案は、平成29年度国民健康保険税の賦課額決定などに伴い、総額740万5000円を増額補正しようとするものであります。

本案については、種々質疑の後、ある委員より、「本案は議案第71号との関連で賛成できない」との反対討論がなされましたが、採決の結果、多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第77号 平成29年度

西都市後期高齢者医療特別会計予算補正(第1号)についてであります。

本案は、諸支出金に62万円を増額補正をしようとするものであります。

本案については、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。



解体予定の三納小学校等教職員住宅 現地調査

産業建設常任委員会

今期定例会において、産業建設常任委員会に付託されました議案5件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

まず、議案第69号 専決処分分の承認を求めることについてであります。

本案は、平成28年度住宅使用料の不足に伴う繰上充用のため、予算補正の議決を必要としたが、特に緊急を要し、これを専決処分したので議会の承認を得ようとするものであります。

本案については、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり承認すべきものと決しました。

次に、議案第73号 西都市企業立地促進条例の一部改正についてであります。

本案は、企業立地の促進を図るため、奨励措置を拡大することに伴い、所要の整備を行おうとするものであります。

本案については、種々質疑の後、

別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第74号 平成29年度西都市一般会計予算補正(第3号)について、本委員会に付託された部分についてであります。

歳出として主なものでは、まず、農林水産業費のうち農業費に園元地区排水調査業務委託料などが計上されています。

次に、商工費にこのはな館外壁塗装工事などが計上されています。

次に、土木費のうち都市計画費に再編関連訓練移転等交付金の対象事業である酒元通線ほか1道路改良事業に伴う用地費などが計上されています。

本案については、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第76号 平成29年度西都市営住宅事業特別会計予算補正(第2号)についてであります。

歳出として主なものでは、酒元住宅の住戸改善工事費などが計上されています。

本案については、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第78号 平成28年度西都市水道事業会計未処分利益剰余金の処分についてであります。

本案は、未処分利益剰余金の処分について、議会の議決を得ようとするものであります。

本案については、種々質疑の後、別段異議なく、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

陳 査 結 果 情

動物の保護及び管理に関する法律の施行を求める要望

陳 情 者

緒方 博

審査結果

継続審査

◆編集後記◆

来年の大河ドラマは「西郷(せご)どん」です。西郷隆盛といえば、お隣り鹿児島県が生んだ明治維新の英雄です。

聞くところによると、西郷さんは、写真嫌いだったそうで、維新の三傑の筆頭でありながら、他の2人の大久保利通と木戸孝允の写真はあるが、西郷さんのだけはない。一体、本当の西郷さんはどんな顔の人だったのでしょうか。

さて、市議会だよりにいわばひとつの改革をもたらしたものに、この「写真」がある。質問議員の毎回異なるポーズ、そして動的な被写体の数々。今後とも、更なる議会報の刷新に努めたい。

— 議会報編集委員会 —

委員長	黒木吉彦
副委員長	曾我部貴博
委員	恒吉政憲
〃	荒川昭英
〃	田爪淑子
〃	荒川敏満
〃	中野邦美
〃	中野勝夫
〃	狩野保夫